

事業番号	09 04 32	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	家畜衛生対策事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.ngano.lg.jp		
		4-2 県民生活の安全確保 4 食品・医薬品等の安全確保			実施期間	S26 ~		

### 1 事業の概要

目指す姿	家畜伝染性疾病に対する危機管理体制を強化するとともに、慢性疾病等のコントロールによる生産性向上及び動物用医薬品の適正使用等により、低コストで安全性を確保した畜産物を安定的に生産できる体制を維持する。		
現状	<input type="checkbox"/> 国際化の進展により、海外からの悪性伝染病の侵入リスクが高まっている。 <input type="checkbox"/> 高品質・低コストな畜産物が求められている。 <input type="checkbox"/> 新しい家畜疾病の発現や飼育環境の悪化等による慢性疾病が散発されている。		
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 家畜伝染病予防法、薬事法等により県が実施することとなっている。	
事業内容	① 成果目標(H25) 家畜伝染病まん延防止対策を徹底するため、防疫演習を実施するとともに、畜産農家データベースを更新し最新情報を集積する。慢性疾病等の疾病調査等を継続的に実施する。動物用医薬品の適正使用の徹底とともに、表示事項等の確認検査のために、店舗巡回を実施する。 ・防疫演習の実施 1回 ・動物由来感染症調査 310検体 ・家畜衛生情報収集 200件 ・動物用医薬品表示事項検査 80店舗 ・畜産農家データベースの整備 1,240戸		
	② 事業内容 (単位:千円)		
	項目	実施方法	H25事業実績
家畜衛生対策事業	直接	慢性疾病の低減等による家畜の生産性向上、動物用医薬品の適正使用の指導、家畜伝染病防疫演習の実施	22,807 22,487 20,214
		合計	22,807 22,487 20,214

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		当初予算	24,611	22,264	22,807	20,214			目標	成果	達成状況	
		補正予算	2,482		100		防疫演習の実施	2回	1回	4回	達成	1回
		合計(A)	27,093	22,264	22,907	20,214	動物由来感染症調査	335検体	310検体	526検体	達成	320検体
	Aの財源	国庫支出金	14,119	10,593	10,771	9,485	家畜衛生情報収集	153件	200件	201件	達成	200件
		県債					動物用医薬品表示事項検査	78店舗	80店舗	94店舗	達成	78店舗
		其他(手数料)	3,288	3,226	3,871	2,613	畜産農家データベースの整備	1,313戸	(当初) 1,240戸 (対象農家) 1,185戸	1,185戸	達成	対象農場について 100%実施
		一般財源	9,686	8,445	8,265	8,116						
	決算額(B)	27,052	22,256	22,487								
概算人件費	職員数(人)	18.00	18.00	18.00	18.00							
概算事業費(B(A)+C)	概算人件費(C)	148,644	148,644	148,644	148,644							
	概算事業費(B(A)+C)	175,696	170,900	171,131	168,858							

目標に対する成果の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>長野県獣医師会と防疫措置に係る協定を締結し、防疫体制の強化を図ると共に、防疫演習の実施と畜産農家データベースの更新により、伝染病発生時の迅速な対応に備えた。</li> <li>動物由来感染症調査は、大腸菌O157の検査を実施し、農場レベルで保菌状況を確認し、衛生的な生産管理体制の向上に努めることができた。</li> <li>畜産農家データベースの整備は、更新が必要な対象農家すべてについて、情報集積できた。なお、H26目標については、対象農家すべてについてデータ整備することが目的であることから、計画数から達成率に変更した。</li> </ul>
-------------	---

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	<ul style="list-style-type: none"> <li>防疫演習を実施するとともに畜産データベースを更新し、万一の家畜伝染病の発生に備える。</li> <li>動物由来感染症の調査を継続的に実施し、食の安全に寄与する。</li> </ul>